

プレスリリース（2026年6月3日）

オートリブ・イノベーションセンターを開設し、グローバルな安全イノベーションを強化

（スウェーデン、ヴォーゴダ、2026年6月3日）自動車安全システムの世界的リーダーであるAutoliv, Inc.（NYSE: ALV、SSE: ALIVsdb、以下「オートリブ」）は、人命を守るモビリティソリューションの開発を加速するための重要な一歩として、「Autoliv Innovation Center（オートリブ・イノベーションセンター）」を設立しました。本センターは、イノベーション、コラボレーション、先進的な安全技術の開発を加速するための新たなグローバルプラットフォームです。本日、オートリブ発祥の地であるスウェーデン・ヴォーゴダにて同センターの開所式が行われました。



オートリブ・イノベーションセンターは、スウェーデンに根差す70年以上にわたる安全技術の知見を基盤としています。オートリブの事業は、世界規模で道路交通安全の向上に重要な役割を果たしてきました。ここで開発された技術はグローバルに展開され、現在ではさまざまな車両分野において道路交通利用者の安全を支えています。

今回のイノベーションセンター開設により、オートリブは次のステージへと進みます。研究、システムアーキテクチャ設計、試験、試作、試験生産を一体化した環境を整えることで、技術評価の迅速化と開発サイクル

ルの短縮を実現します。先進的なデジタルツールと物理的なラボおよび試験環境を組み合わせることで、より現実的かつ定量的な条件下で性能を検証することが可能になります。

イノベーションセンターの重要な基盤の一つが、産業界・学术界・社会が連携するオートリブ独自の協働アプローチです。この枠組みにより、複雑化する安全課題の解決に取り組めます。モビリティと社会全体にわたるイノベーションを推進するグローバル協働の場を創出し、「より多くの命を守る (Saving More Lives)」という究極の目標を追求します。

オートリブのエグゼクティブ・バイスプレジデント兼最高技術責任者 (CTO) であるファビアン・デュモン氏は、次のように述べています。

「オートリブ・イノベーションセンターは、今後の安全技術の進化に向けた戦略的な拠点です。イノベーションの全プロセスを一体化することで、インサイトから実社会へのインパクト創出までのスピードを高め、ソリューションのグローバル展開を加速できます。また、本センターはヴォーゴダにおける長年の取り組みをさらに発展させるものでもあります。スウェーデンは世界の道路交通安全の進歩において重要な役割を果たしてきており、ヴォーゴダはその中心的存在でした。今回の取り組みは、この豊かな伝統を基盤として、次世代のグローバル安全イノベーションを推進するものです。」

これまでヴォーゴダの拠点は、先進的な二輪車向け安全ソリューション、傷害評価の精度向上に寄与する人体モデル (HBM) の開発、拘束性能を高めるロードリミットマネジメント (LLM) 技術、電気的安全性を確保するパイロセーフティ・スイッチ (PSS)、商用車向け安全システムなど、数多くの道路交通安全イノベーションの中核を担ってきました。

オートリブの安全ソリューションは、毎年およそ4万人の命を守り、約60万人の負傷を軽減しています。これは、イノベーションが社会に実質的な価値をもたらしていることを示しています。今後、投資の拡大と協働のためのプラットフォーム強化を通じて、オートリブ・イノベーションセンターは次世代安全ソリューションの開発をさらに加速し、より多くの命を守ることに貢献していきます。

以 上

【本リリースに関するお問い合わせ先】

Media: media@autoliv.com,

Gabriella Etemad, Tel +46 70 612 64 24, Emelie Ericson, Tel +46 70 957 81 35

Investors & Analysts: ir@autoliv.com,

Anders Trapp, Tel +46 70 957 81 71, Henrik Kaar, Tel +46 70 957 81 14

オートリブ グローバルについて

Autoliv, Inc. は、自動車安全システムをグローバル規模で提供するリーディングカンパニーです。当社は グループ各社を通じて、エアバッグ、シートベルト、ステアリングホイールなど、世界中の主要自動車メーカー

向け保護システムを開発・製造・販売しています。また、商用車向けソリューションや電動化に伴う安全ソリューションなど、モビリティセーフティ分野の製品も提供しています。

オートリブは、モビリティの安全基準に挑戦し、再定義することで、持続可能な形で先進的な安全ソリューションを提供することを目指しています。2025年には、当社の製品によって約4万件の命が守られ、約60万件の負傷を軽減しました。

当社は25か国で事業を展開しており、13のテクニカルセンターでイノベーション、研究、開発を推進しています。約6万4,000人の社員は「より多くの命を守る(Saving More Lives)」というビジョンに情熱を注ぎ、品質をすべての中心に据えて活動しています。2025年の売上高は108億ドルでした。

オートリブ株式会社（オートリブ 日本法人）について

オートリブは1987年に日本でオフィスを立ち上げ、35年以上の間、主に日本の完成車メーカー向けに自動車を含めたモビリティの安全ソリューション（エアバッグ、シートベルト、ステアリングホイールなど）の開発、製造、販売を行っています。日本のお客様の営業窓口としてグローバルでも重要な拠点であり、テクニカルセンター、生産工場（筑波事業所・中部事業所・広島事業所）、営業拠点を日本国内に持ち、約2,000人の従業員が働いています。2025年度の売上高は、1,301億3,700万円です。

さらに詳しい情報は、以下を参照してください。

www.autoliv.com オートリブグローバルサイト（英語）

www.autoliv.jp オートリブ株式会社（日本）オフィシャルコーポレートサイト（日本語）

www.instagram.com/autolivjapan オートリブ株式会社（日本）公式Instagram（日本語）

www.youtube.com/@autolivjapan オートリブ株式会社（日本）公式YouTubeチャンネル（日本語）

セーフハーバー（免責）事項

本レポートには、1995年米国私的証券訴訟改革法(Private Securities Litigation Reform Act of 1995)に定義される、過去の事実ではなく将来予想に関する記述が含まれています。これらの将来予想に関する記述には、オートリブ(Autoliv, Inc.)またはその経営陣が、将来起こり得ると信じる、あるいは予想する活動、出来事、または状況に関する記述が含まれます。

すべての将来予想に関する記述は、当社の現在の期待、各種の前提、そして第三者から入手可能なデータに基づいています。当社の期待や前提は誠意をもって表明されており、それらには合理的な根拠があると信じています。しかしながら、将来予想に関する記述には本質的に既知および未知のリスク、不確実性、その他の要因が伴い、実際の将来の結果、業績、または成果が、当該記述で述べられた、もしくは示唆された将来の結果、業績、または成果と大きく異なる可能性があります。そのため、これらの将来予想が実現する、または正しいと証明される保証はありません。

実際の結果が将来予想に関する記述と大きく異なる原因となり得るリスク、不確実性、その他の要因は多数存在し、その中には、一般的な経済状況や世界の自動車市場における変動などが含まれます。

本書またはその他の文書に含まれる将来予想に関する記述について、当社は1995年私的証券訴訟改革法に規定された「セーフハーバー(安全港)」条項の適用を受けるものであり、法律で要求される場合を除き、

新たな情報または将来の出来事に照らして当該記述を公に更新または修正する義務を負うものではありません。

※本資料は 2026 年 6 月 3 日にオートリブ本社(スウェーデン)で発表されたプレスリリースの日本語版です。英語版は以下のリンクからご確認ください。

<https://www.autoliv.com/sites/autoliv/files/pr/202606010044-1.pdf?ts=1780466422>